公園(広場・緑地・公共空間)における
ＢＢＱサービス

～管理コストから付加価値提供へ～

２０１５．２．１２

株式会社初亀　常務取締役　亀岡健太郎

株式会社初亀

食・遊・楽

- 祖父が創業
- １９７０年　大阪万博に出店
- １９７１年　株式会社初亀　設立

- 経営理念

  「社業を通じて個人の資質の向上を図り、社会に貢献する」
- 常設飲食店舗

  ＦＣ：かつや５店舗、タリーズ１店舗、酒蔵レストランなど
- イベント出店

  博覧会など大型イベント、スペシャリティビールイベント
- 公共施設フードサービス

  学校、病院などの食堂

  プール、スタジアムなどスポーツ施設付属売店

  公園内売店、レストラン、バーベキュー場など

バーベキューの市民ニーズ

- 桜が咲けばバーベキュー、
  夏になれば海で、山でバーベキュー、
  実りの秋もバーベキュー、
  新人がくればバーベキュー、婚活もバーベキュー
- 参加型＝食べるだけではないコミュニケーションツール
- 家族・仲間と屋外で過ごす、文化的・健康的余暇

▼ アウトドア志向→ライトユーザーの増加

- 機材を保有したくない
- 近場ですませたい
- 水道・トイレなど設備が整っていて欲しい
- 火おこしが難しい
- 後片付けが面倒

施設管理者から見れば

- 大量で厄介な廃棄物

  生ごみ、包材に加え・・・炭、灰、使い捨てコンロまで

バーベキュー利用者によるゴミの不法投棄の様子

- 事故、怪我

  火の使用、生もの喫食、刃物の使用

- 場所の取り合い

  予約管理業務

管理コスト・リスク

有償バーベキュー施設への転換

- 管理コストの受益者負担

  スペースの利用料、ごみ処理費用、清掃費用など

- リスクマネジメント

  火気の管理、安心・安全な食材の提供、施設のメンテナンス

  有人サービスでアクシデントにも即対応

- 付加価値の提供

  機材・食材の調達から準備、後片付けの代行をすることで

  より簡便に余暇を充実させることができる。

- 事業者への委託

  管理コストを受益者負担により回収

管理コスト・リスクを移管し
さらなる付加価値を提供

事例紹介：
舞洲バーベキューガーデンオーチャードグラス

- 大阪市北港エリアの埋め立て地
- 大阪オリンピック誘致後の遊休地利用
- 1995年7月開業から約20年
- 舞洲区域内での稼ぎ頭
- 屋外焼肉モデルの先駆け

  持ち込み禁止（レストラン）と持ち込み可（キャンプ場）の２ゾーン

  店側によるバーナーでの着火

事例紹介：
大蔵海岸バーベキューガーデン　オクトパス

- 明石海峡大橋完成記念事業
- 1998年開業　ビーチに設置
- 舞洲でのノウハウを活用

- 2001年7月、花火の事故で中止

  放置された炉で夜中にたむろする学生

事例紹介：
服部緑地　バーベックマルシェ

- 2013年、直営の有料区画貸バーベキュー場をリニューアル
- 調理棟、販売棟を設置して食材、機材の販売・レンタル
- 区画貸も並行して実施
  住民サービスの維持
- 海外のスペシャリティビール、各種肉セットなど
  ハレの場に相応しいメニューの提供

おわりに

2000年ごろ、各所にバーベキュー場設置のご提案に伺った際は、使用用途制限、建築物設置制限、直火使用の禁止、アルコール類提供の禁止など、さまざまな規制を理由に実施にいたりませんでした。

工夫次第で、必要とはいえなくなる規制を緩和することで
私ども民間のノウハウを注入し、利用者サービスを高め、
管理コストの持ち出しを低減することができる
このＢＢＱサービスのスキームは
多くの公園(広場・緑地・公共空間)において
有効であると確信します。

ご静聴ありがとうございました。